



# 有機農業フォーラムin さよう

－有機農業による地域の活性化について－



山村地域では地理条件に加え、高齢化や後継者不足などにより農地の荒廃化が深刻な問題となっています。また、集落の維持自体が難しくなっている地域も出てきています。

一方、社会全体では食品の安全性が脅かされており、有機農業による安全安心な農産物の生産について関心が高まっています。

フォーラムでは、有機農業をキーワードに、山村における農業のあり方や地域の活性化について、考えていきます。

参加者募集

無料

# 8.31 日

## pm. 1:30～5:00

### 会場/佐用町立江川地域づくりセンター

神戸大学名誉教授  
兵庫農漁村社会研究所代表

**保田 茂さん**

やすだしげる●

豊岡市生まれ。1962年兵庫農科大学(現、神戸大学農学部)卒業。1965年大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。兵庫農科大学助手、神戸大学助手・講師・助教授(農学部)を経て、1992年神戸大学教授(農学部)。1999年日本有機農業学会会長。2003年神戸大学定年退職。

※主な役職／兵庫農漁村社会研究所代表、ひょうごの食研究会幹事長、兵庫県環境創造型農業推進委員会委員長、兵庫県ふるさと水と土保全対策委員会委員長、兵庫県安心ブランド認定審査会委員長、コウノトリ野生復帰推進連絡協議会委員

NPO但馬まちづくり研究所理事長

**梅谷 光太郎さん**

うめたに こうたろう●

養父市生まれ。1979年早稲田大学法学部卒業、兵庫県入庁。但馬県民局商工課長、但馬観光連盟事務局次長、但馬ふるさとづくり協会事務局次長等の役職を歴任。

※主な役職／NPO但馬まちづくり研究所理事長、但馬夢テーブル委員、早稲田大学商議員、神戸早稲田クラブ会員、但馬稲門会会長等、地域活性化のリーダー的存在として势力的に活動中

## ■開会行事

主催者・来賓あいさつ

## ■講演

テーマ 「中山間地農業による地域の活性化について」

神戸大学名誉教授  
兵庫農漁村社会研究所代表  
**保田 茂さん**



## ■パネルディスカッション

テーマ 「土おこし、村おこし、地域おこし」

●コーディネーター  
NPO但馬まちづくり研究所理事長  
**梅谷 光太郎さん**

●パネリスト  
江川地区の各活動グループリーダー

●アドバイザー  
**保田 茂さん 加納 卓也さん**

## ■質疑応答

会場案内図は裏面をご覧ください。

## ■参加お申し込み・お問い合わせ先

●申込み不要。どなたでも参加できます。ただし席に限りがありますのでお早めにお越しください。

兵庫自治学会事務局

TEL. 078-262-5580

農事組合江川有機農場 (連絡先:小林)

TEL. 0790-84-0045

佐用町農林振興課

TEL. 0790-82-0667

(佐用郡農業改良普及事業対策協議会)